



特定非営利活動法人

きんたろう倶楽部 NEWS

きんたろう倶楽部で実施した活動や講座などをお知らせします

2021年

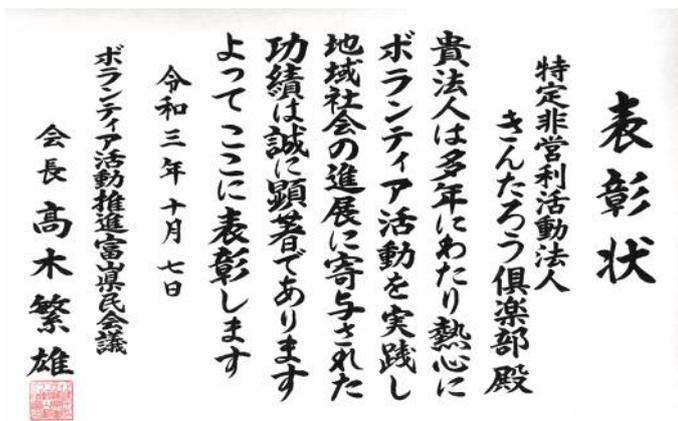
10月号

10/10-11/9

きんたろう倶楽部は ボランティア活動推進富山県民会議 会長賞を受賞しました

きんたろう倶楽部は、令和3年度ボランティア活動推進富山県民会議会長賞を受賞しました(感染症予防のため、表彰式は一部の受賞者のみで開催されました)。

これは10年以上活動を継続し、引き続き社会教育や自然環境の保護等に寄与している団体を顕彰するものです。会員のみならず、おめでとうございます。



第22回竹林整備ボランティアを開催

当初4月実施を予定していましたが、開催直前に感染症拡大警戒ステージが上昇したことで延期し、ようやく10月23日に実施することができました。当日は富山造園業協同組合、市民、会員計100名の参加でした。

この取り組みは、竹林・里山整備に市民が親しむことを目的に15年前より開催され、当初は富山市、富山造園業協同組合の主催で実施されていましたが、2015年よりきんたろう倶楽部が事務局を引き継ぎ、現在に至っています。今回で第22回になりますが、開始当初は春



と秋の年2回実施していた時期があり、第16回より年1回としています。以前は竹林がはびこっていた森も、皆伐や間伐をすすめることで、

呉羽丘陵本来の広葉樹林を中心とした森に戻りつつあります。

民地竹林整備(立山町)を実施しました

きんたろう倶楽部は里山を再生し持続的な循環の流れをつくることをめざして竹林整備を継続的におこなっています。10月30日、今年2回目の取り組みとして、家族だけでは手に負えなくなった立山町の会員宅の竹林整備を実施しました。



富山国際大学里山林整備を行いました

11月6日、富山国際大学構内の里山林整備を、大学教職員、学生、倶楽部会員計15名で実施しました。富山国際大学とはきんたろう倶楽部設立期から共に森づく



りや整備をおこなってきており、10年以上継続した取り組みです。今回、環境サークルの活動の一環として4名の学生も参加しています。

わくわく自然観察会/昆虫標本をつくろう

今年初めての取り組みとして、呉羽丘陵の自然観察会を実施しました。本来は夏休みに実施する予定でしたが、感染症拡大を受け、10月17日ようやく実施できました。当日は急な寒さと雨でキャンセルか相次ぎ、2名の参加となってしまいましたが、氷見市海浜植物園の小杉館長の指導のもと、昆虫標本づくりのワザを学んでいただきました。



その他、こんな活動をおこなっています

- 10月11日 ハーブ坂整備
- 10月13日 道路障害 文珠寺作業
- 10月16日 富山県民ボランティア・NPO大会
- 10月27日 さとやまの木道 解体
- 10月29日 クリスマスリース材料収集
- 11月9日 フットバス下見とゴミ拾い
- 10月20,21,22,25,26日、11月3,5日に竹林整備ボランティアの準備と片付け